

水系廃塗料・洗浄廃液固化材

マイティ固化

水系の廃塗料・洗浄廃液を、そのまま廃棄すれば水質汚染につながることは明白です。マイティ固化は、当社独自の吸水・固化技術を駆使、開発した水系廃塗料・洗浄廃液固化材です。

特 長

- 簡単なかくはんで容易に固化します。
- 低濃度の廃液も固化します。
- 固化物は粒状ですので、取り扱いやすいです。
- 固化物は水に再溶解しません。

用 途

水系廃塗料および洗浄廃液の固化

性 状

・白色粉末 ・アルカリ性 ・水分0.01%以下 ・禁水性物質

使用方法

- 容器（石油缶）に水系廃塗料・洗浄廃液を1/3程度（7～10kg）入れる。
*廃液の量が多すぎますと、均一にかくはんできず、固化しない場合があります。



■マイティ固化を添加する。

- 廃塗料・洗浄廃液の種類・含水量により添加量が異なりますので、添加量を予め確認してください。
(目安は廃塗料の場合0.2～2.5kg、洗浄廃液の場合0.7～3.0kg裏面表参照)

部分的な固化を防ぐため

- ハンドミキサーでかくはんする場合は、予め確認した量の半分を添加し、かくはん後、残量を添加してください。
- 棒でかくはんする場合は、3～4回に分け添加し、かくはんしてください。



■かくはんする。

- ハンドミキサーでかくはんする場合、容器が回転すると危険ですので、かくはん時は容器を両足でしっかりと固定してください。
- 約3分程度のかくはんで固まります。固まらないときは、さらにマイティ固化を增量してください。
- マイティ固化の添加量は、廃塗料の場合30%以内、洗浄廃液の場合40%以内を限度としてください。
- この添加量を一度に添加しますと、発熱する場合がありますので、ご注意ください。また廃塗料・洗浄廃液の種類によっては臭気が発生する場合があります。
- かくはん後、かくはん機・用具をそのまま放置されますと付着した塗料が固りますので、できるだけ早く、ヘラなどで除去してください。
- 固化物は、翌日まで放置しますと、水分が抜けよい乾燥状態になります。
- シルバー塗料と混ぜるとガスが発生し、発熱するので使用しないでください。



■ビニール袋に入れ、産業廃棄物として専門業者に廃棄を依頼してください。

- 水系廃塗料・洗浄廃液に有害成分（鉛・クロム酸など）を含有する場合は、特別管理産業廃棄物（特定有害産業廃棄物）として特別管理産業廃棄物処理業者に処理を依頼してください。

廃塗料の場合

廃塗料の種類	当社品名	添加量% (目安)
合成樹脂エマルジョン系薄付け仕上塗材(アクリルリシン)	スズカリシン	3~5%
可とう性合成樹脂エマルジョン系薄付け仕上塗材(弾性リシン)	ラフトン弾性リシン	10~15%
防水形合成樹脂エマルジョン系薄付け仕上塗材(単層弾性)	ピューレ セラピューレ	10~15%
合成樹脂エマルジョン系複層仕上塗材(アクリルタイル)	ラフトンジャパンボ	2~3%
防水形合成樹脂エマルジョン系複層仕上塗材(弾性タイル)	ラフトン弾性ジャンボG	5~10%
合成樹脂エマルジョン系厚付け仕上塗材(アクリルスタッコ)	ラフトンスタッコ	2~3%
防水形合成樹脂エマルジョン系厚付け仕上塗材(弾性スタッコ)	ラフトン弾性スタッコ	10~15%
有機質系下地調整塗材	スズカプラサフ リメークプラ	2~3% 10~15%
つや有り合成樹脂エマルジョンペイント	エコシリーズ ユニシリーズ	20~25% 10~15%
合成樹脂エマルジョンペイント	AEPクリーン60 水性モルコン	10~15% 20~25%
合成樹脂エマルジョン模様塗材	ラフトン内面用 ラフトンフレッシュクリーン	3~5% 20~25%
水系下塗塗料	AEPクリーンシーラー透明 サミフラ	10~15% 20~25%
カチオン系下塗塗料	ヤニガード カチオンシーラーEPO	15~20% 20~25%

※廃塗料100に対するマイティ固化の添加量です。シルバー塗料には使用しないでください。

洗浄廃液(廃塗料5%+水95%)の場合

洗浄廃液の種類	添加結果
合成樹脂エマルジョン系薄付け仕上塗材(アクリルリシン)洗浄廃液	
可とう性合成樹脂エマルジョン系薄付け仕上塗材(弾性リシン)洗浄廃液	
防水形合成樹脂エマルジョン系薄付け仕上塗材(単層弾性)洗浄廃液	
合成樹脂エマルジョン系複層仕上塗材(アクリルタイル)洗浄廃液	10%添加で半ゲル状固化
防水形合成樹脂エマルジョン系複層仕上塗材(弾性タイル)洗浄廃液	20%添加でゲル状固化
合成樹脂エマルジョン系厚付け仕上塗材(アクリルスタッコ)洗浄廃液	30%添加で粒状固化
有機質系下地調整塗材洗浄廃液	
つや有り合成樹脂エマルジョンペイント洗浄廃液	
合成樹脂エマルジョンペイント洗浄廃液	
合成樹脂エマルジョン模様塗料洗浄廃液	
水系下塗塗料洗浄廃液	
カチオン系下塗塗料洗浄廃液	

取扱い上の注意事項

- 皮膚に付着すると、火傷や炎症を起こすことがありますので、取扱い中は皮膚に触れないようにし、必要に応じて下記の保護具を着用してください。
防塵マスク・頭巾・保護めがね・長袖の作業衣・えり巻きタオル・保護手袋・前掛けなど
- 皮膚に付着した場合には、直ちに多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときには、医師の診察を受けてください。
- 蒸気・臭いなどを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、医師の診察を受けてください。
- 目に入った場合には、直ちに多量の流水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 誤って飲み込んだ場合には、直ちに医師の診察を受けてください。
- 取扱い後は、手洗い・うがい・鼻孔洗浄を十分に行ってください。
- 水分と接触すると発熱しますので、保管場所の周辺は、危険物を放置しないでください。
- 湿気を含みますと、固化効果が低下しますので、密封し、高湿度を避け、子供の手の届かない屋内に保管してください。
- 詳細な内容が必要なときには、安全データシート(SDS)をご参照ください。

● 荷姿

1ケース10袋入り(1kg/ラミネート袋)



営業本部 〒510-0101 三重県四日市市楠町小倉1058-4 ☎059-397-2187 FAX059-397-6191
研究開発本部 〒510-0851 三重県四日市市塩浜町1 ☎059-346-1116 FAX059-346-4585

札幌支店 ☎0133-60-6311 東京支店 ☎03-5661-2211 名古屋支店 ☎052-411-1255
大阪支店 ☎072-862-1601 広島支店 ☎082-277-1116 四国支店 ☎0877-24-4621
九州支店 ☎092-938-0071

取扱店

⑦

●この見本帳に記載の商品の内容は、改良などのため予告なしに変更する事がありますので、ご了承ください。

URL <http://www.suzukafine.co.jp/>

20/05